

# あさお 一郎

活動レポート Keiichirou

2018年12月号 No.284

## The改革。 私たちは進み続けます。



あさお慶一郎(本人)が  
発信しています!

twitter  
[http://twitter.com/asao\\_keiichiro](http://twitter.com/asao_keiichiro)

facebook  
<http://facebook.com/asao.keiichiro> いいね! をお待ちしています!

### profile

昭和39年2月11日生まれ  
栄光学園高校、東京大学法学部卒業  
日本興業銀行出身、証券アナリスト  
米スタンフォード大学経営大学院 (MBA) 修了  
玉川大学 講師

平成10年 参議院議員選挙初当選  
平成16年 参議院議員選挙当選(2期目)  
平成21年 衆議院議員選挙初当選  
平成24年 衆議院議員選挙当選(2期目)  
平成26年 衆議院議員選挙当選(3期目)

### 今月の提言

## 教育格差の原因と解消のための提言

### 社会学者・詩人の 水無田気流さんからのコメント

先月号の活動レポートに21世紀出生児(2001年、平成13年出生児)の継続調査の結果から家で全く勉強をしない高校一年生が増えたと載せたのに対し多くのご意見を頂戴いたしました。また毎日新聞のインターネット版政治コラムに同じ問題を寄せたところ、社会学者で詩人の水無田気流さんからも以下の様なコメントを頂きました。

### 学力階層によって 隔たりのある勉強時間

統計調査に鑑みると、勉強時間は学力階層によって大きな隔たりがあります。例えば、チャイルド・リサーチ・ネット(CRN)によれば、偏差値60以上の上位層は、塾や予備校での時間を含めて、平日校外学習を「ほとんどしない」学生は7・7%しかおらず、2時間以上勉強する学生が46・9%もいます。一方、偏差値40未満の下位層では、「ほとんどしない」学生が47・1%になり、2時間以上勉強する学生は16・4%になります。ベネッセ教育総合研究所の高校一二年生の調査で校外学習時間を多い順に並べると、私立中高一貫(79・3分)、私立・3年制(64・6分)、公立・3年制(63・6分)となります。

### こどもの相対的貧困率

偏差値の高い子の方が塾や予備校も含めた校外学習の時間が長く、私立中高一貫に通う学生の方

がより校外学習時間が長いのはなぜでしょうか。水無田気流さんのご指摘によれば、親の所得が高い家庭の方が子どもに勉強する環境を提供しやすいということになるようです。実は、我が国の子どもの7人に1人は所得の中間の半分未満の家庭で暮らしている、いわゆる相対貧困家庭の子どものです。特に、一人親世帯のお子さんの相対貧困率は50%を超えます。



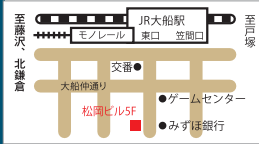
### 出来る対策を短期・中期で実現を

親の所得が子どもの教育機会に影響し、結果として将来のその子ども所得にも影響することは絶対に避けなければならぬ問題です。もとより、特効薬はありませんが、何度かこのレポートでも取り上げた最低賃金を大幅に引き上げる対策は急務です。一人一時間あたりGDPの半分まで最低賃金を引き上げると、全国平均で一時間あたり1,300円になります。一日8時間年間あたり1,300円の人収入は260万円にまで高まり、相対貧困から離脱出来る計算になります。人手不足の今だからこそ、思い切った格差の是正策を打ち出し、子どもの貧困とそれに伴う教育格差をなくすべきです。

前衆議院議員 浅尾 慶一郎

### 浅尾慶一郎事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡大船ビル5F  
TEL. 0467-47-5682 / FAX. 0467-47-5626  
ホームページ <http://www.asao.net>  
Eメール [info@asao.net](mailto:info@asao.net)



# 各種イベント申込

## お申し込み記入欄

イベント	<input type="checkbox"/> 女性の集い (12/26) <input type="checkbox"/> 働き盛り世代の会： ザ・チャレンジ 忘年会 (12/26) ※お申込みをされる項目に✓をしてください
お名前	
ご住所	〒 _____ _____ _____
生年月日	年 月 日
電話	
携帯電話	
E-mail	_____

お申し込みFAX番号 0467-47-5626

各種入会・詳細に関しましては、「浅尾慶一郎事務所」ホームページ「<http://asao.net/asaokai/>」又はTEL. 0467-47-5682までご連絡ください。



あさお慶一郎のモバイルサイト

「アイコンット」の無料アプリをご利用ください。

# 今月の 浅尾慶一郎 × 池田信夫

-Interview-

## 対談

今月は株式会社アゴラ研究所 代表取締役所長 池田信夫 氏にお話を伺います。政府債務が膨張、社会保障の「隠れ借金」と合計すると2000兆円を超える状況にあります。安倍首相も3期目のテーマに「社会保障の見直し」を挙げています。今回の対談は、小さな政府、社会保障、医療の3点がキーワードとなっています。



いけだ のぶ お  
池田 信夫

- ▷株式会社アゴラ研究所代表取締役所長
- ▷SBI大学院大学客員教授
- ▷1978年 東京大学経済学部を卒業後 NHK入社
- ▷1993年 NHK退職後、国際大学GLOCOM教授、経済産業研究所 所長、研究員などを歴任
- ▷学術博士 (慶應義塾大学)
- ▷著書に「日本経済「余命3年」」(共著)、「古典で読み解く現代経済」、「丸山眞男と戦後日本の国体」、「強すぎる自民党」の病理
- ▷個人ブログの他、言論サイト「アゴラ」を主宰

**浅尾:** 私は日本の政治家の中で、「小さな政府」を強く言っている、その推進の一番手と自負しているのですが、池田さんは最近日本の中で「小さな政府」の議論をもう一度すべきとお考えと聞いていますが？

**池田:** はい、日本全体が高齢化する中で、どうやって所得を分配するのか。そのルールをここで再度考え直さないと、まずいことになると考えています。どうも、最近そういう危機感が薄らいできている感があります。

**浅尾:** 財政が膨張しても財政破綻ということにはならない状況になっている面があるんでしょうね。

**池田:** 昔は財政が膨張すると金利が上がって財政赤字になって大変なことになるという時代でした。ところが21世紀になって、インフレにも高金利にもならないという状況で危機感が薄らいでいます。ただし、負担を分配するという面では高齢化の進む日本で社会保障の分配が難しくなっていきます。さすがに安倍政権も今度は、社会保障改革の必要性に気づいて、何とかしなければとなり、流れが変わり始めたところです。

**浅尾:** 財政再建に関して公共事業の道路工事などを減らすことについては判りやすいけれども、みんなが受益者となりうる社会保障の給付を減らすことには反対も多々あります。

**池田:** これは本当にアメリカでもこの国でも難しい。聖域になっていますから、それ自体を減らすのは世界のごどこでも難しい問題です。

**浅尾:** 年金については払った保険料の75%しか戻らない制度でなんとか切り抜けられるかもしれませんが、ただ、医療保険については毎年医療技術の革新が毎年、世界のごどこかで起き、日本の医療保険の費用も増えています。かと言って新しい特効薬を保険適用にしないと大きな問題になると思います。

**池田:** 医療保険の問題は本当に難しい課題です。年金はお金の問題として、どこかで抑制しようという議論になるかと思えます。しかし医療は個別の問題ですから、いじり始めるときがありません。世界共通の難しい問題です。

**浅尾:** 確かに、そうですね。今日はありがとうございました。

**活動2**  
働き盛り世代の会・ザ・チャレンジ 忘年会

**活動2**  
働き盛り世代(青年・壮年)の皆さんによる浅尾慶一郎の支援組織であるザ・チャレンジが、この年末、12月26日(水)に大船 ハニービーにて忘年会を開催することにいたしました。ザ・チャレンジは日々、お仕事や家事でお忙しい30代後半から50代の皆さんが中心となって、地域やこれからの日本について語り合うことができる会です。忘年会では昨年実施したチャレンジメンバーによるバンドの生演奏に加え、「浅尾慶一郎の今を知っていたく」企画や「地元・同世代の皆様が相互にお近づきになっていただく」企画も検討しています。リラクセスした堅苦しくない会です。浅尾慶一郎と一緒にこの地を盛り上げ、次に向かう「ザ・チャレンジ 忘年会」。是非、お知り合い、ご友人をお誘いいただきお越しください。お待ちしております。

お問合せ 担当…三谷

申込締切 12月20日(木)

会費 5,000円

会場 大船 HONEY BEE  
<http://ofunahoneybee.com/>

日時 12月26日(水) 19時30分

2時間 飲み放題 軽食付

**活動1**  
女性の集い 主催イベント

今年最後の女性の集いは、女性の集いの相談役の鎌倉女子大学の学園主 松本紀子様の音楽にまつわる楽しいお話を、素晴らしいキャンパス内の立派な階段大講義室で、学生気分を味わいながら伺います。お昼は、キャンパス内のお洒落な食堂「カンティーン」で、ビュッフェスタイルのランチをいただきます。平成最後のクリスマス・シーズン、ご家族、お友達、ご卒業生、皆様のご参加をお待ちしております。

お問合せ 担当…長尾

申込締切 12月20日(木)

会費 2,000円

会場 鎌倉女子大学キャンパス  
(鎌倉市大船6-1-13)

日時 12月26日(水) 10時30分~14時

ビュッフェスタイルランチ含む

男性の参加も歓迎!